

# 健康ブランド「食べるをかえる からだシフト」

## “糖質コントロール”シリーズ

### 【冷凍食品】2品を新発売、1品をリニューアル発売

三菱食品株式会社(東京都文京区)は、健康ブランド「食べるをかえる からだシフト」冷凍食品から“糖質コントロール”シリーズより新商品2品、リニューアル品1品の計3品をコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストアをはじめとした全国の店舗で発売します。

2017年9月に販売を開始した同ブランドの“糖質コントロール”“たんぱく質”シリーズは常温商品・冷凍食品と合わせて、全61品の商品ラインナップとなります。

両温度帯による展開で、今後も生活者のニーズにお応えすべく更なる商品ラインナップの拡充を図ってまいります。



「食べるをかえる からだシフト」ブランドロゴ

#### <商品概要>

##### 1. 新商品

- 発売日 : 2021年8月30日(月)
- 販売エリア : 全国
- ラインナップ : 2 SKU

①



②



	商品名	内容量	希望小売価格 (税抜)	オフ率	糖質量 (1食当たり)
①	糖質コントロール 直火炒めチャーハン	200g	300円	30%	43.4g
②	糖質コントロール キンパ (韓国風海苔巻き)	6個	500円	30%	14.9g

### 【糖質オフの根拠】

- ① : 日本食品標準成分表 2015 年版（七訂）  
穀類/こめ/[水稲めし]/精白米/うるち米 比較
- ② : メーカーNB 商品との比較

#### ■商品特長

##### ① 直火炒めチャーハン

1食あたり糖質量を 43.4g におさえつつ、チャーシューの旨味に香辛料や紹興酒を利かせ、直火で炒めることで香ばしくパラっと仕上げました。

##### ② キンパ（韓国風海苔巻き）

1食（3個）あたり糖質量を 14.9g におさえつつ、キンパらしい色彩を表現するため、具材の位置や配合バランスにこだわり野菜をしっかりお召し上がり頂けるように仕上げました。

また神戸牛そぼろを一部使用し、味わい深く仕上げることで、1個あたりの満足度を上げました。

## 2. リニューアル

- 発売日 : 2021 年 8 月 30 日(月) 以降切替
- 販売エリア : 全国
- ラインナップ : 1 SKU



商品名	内容量	希望小売価格 (税抜)	オフ率	糖質量 (1食あたり)
糖質コントロール えびグラタン	180g	220 円	30%	11.1g

### 【糖質オフの根拠】

#### メーカーNB 商品との比較

#### ■商品特長

##### えびグラタン

既存品より生乳を 30%増加させることで、ホワイトソースをミルクリッチに改良しました。ショートパスタをマカロニからフジッリに変更することでホワイトソースが絡みやすくなりました。また「北海道産生乳使用」のロゴを追加することでお客様においしさを訴求する様になりました。

### <「からだシフト」ブランド について>

国が食事改善による健康寿命の延伸を提唱している中、生活習慣病に対しては“治療”から“予防”へシフトし、健康は自身で管理する時代が変わりつつあります。そこで、当社は食を通じた社会貢献を念

頭に、健康をテーマとしたマスターブランド「からだシフト」を2017年9月に立ち上げました。

“おいしさ”、“バラエティ感”、“簡便性”、“継続性”を主軸に考え、心もからだもよろこぶバランスの良い食生活支援をブランドコンセプトとしています。

「健康食品」＝「おいしくない」というイメージを払拭し、「おいしさ」＝「続けられる」を前提に、現代人に必要とされる健康テーマでシリーズ化を図り、当社がもつフルラインの機能を活かし、“カテゴリー”や“温度帯”の枠を超えたバラエティ豊かな商品を取り揃えてまいります。そして、この幅広い商品ラインナップで生活者が抱える個々の健康課題に対応できればと考えており、エリアや小売業態を問わず、いつでも・どこでもお買い求めいただける健康ブランドを目指してまいります。

#### < “糖質コントロール” シリーズ について >

本ブランドのシリーズ第1弾のテーマが、“糖質コントロール”です。普段の食事で健康を気遣う生活者が増加する中で糖質オフ・糖質ゼロへの関心が高まっており、当社調べにおいて、約3割の方(※1)が普段の食事で糖質を気にすることがわかっています。当社は「一般社団法人 食・楽・健康協会」に加盟し、同協会が推奨する1食で摂取する糖質量を20～40gにするという、適正糖質の考え方にに基づき商品開発を行っています。ゆるやかな糖質コントロールで無理なく続けられる商品を提供し、生活者の食生活をサポートしてまいります。

#### 【出典】

※1 当社調べ 2020年11月 N=3,014 (全国、夕食自宅喫食月2回以上の20～60代男女)

以 上